

## きこえなくても

作詩：岩井勇輔<sup>いわいゆうすけ</sup>（大阪市・15歳）

自分は耳がきこえにくくても  
きこえは軽い方だから大丈夫だろうと  
思い込んでいた

地域の学校に行ったとき  
遠くのほうで 何を言っているのか 分からない  
ガヤガヤして うるさい  
聞き取れない  
困ることばかりだった

話しかけるのも 難しかった  
周りに合わせてばかりだった  
でも ある一人が声をかけてくれた  
徐々に周りの人も 声をかけてくれた  
自分からも たくさん話しかけにいった

部活動の時も 聞こえる人と 一緒のチームだった  
けれど なかなかコミュニケーションがとれなかった  
話が通じなかった  
とても苦しかった 辛かった  
どうやってチームをまとめていけばいいのか  
一日中悩んだ日もあった

けれど 勇気を出して 一歩踏み出し  
コミュニケーションをとるように頑張った  
すると コミュニケーションはつながり プレーもしやすくなった

たとえ 耳がきこえにくかったとしても  
勇気を出せば  
諦めなければ  
必ず言葉は通じ合う